

TAD のベスト版 コレクション+（プラス） —あなたならどう見る？— 開会式およびクロストーク開催について

富山県美術館では、令和2年9月19日（土）に、企画展「TAD のベスト版 コレクション+（プラス）—あなたならどう見る？—」の開会式および、本展ゲストキュレーター4名によるクロストークを開催しますので、ご案内いたします。また、アーティストの開発氏による公開制作も行う予定です。

皆様にはご取材および、イベントの告知へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 「TAD のベスト版 コレクション+（プラス）—あなたならどう見る？—」開会式

日 時	令和2年9月19日（土）9:30～ （受付は9:00より1階総合受付横にて行います）
場 所	富山県美術館 2階 ホワイエ
内 容	開会あいさつ、来賓紹介・挨拶、主催紹介、祝電披露
出席予定者	開発好明氏、とに～氏、林道郎氏、山内マリコ氏（いずれもゲストキュレーター）など。
そ の 他	・新型コロナウイルス感染症対策のため、テープカット、ギャラリートークは実施しません。 ・報道関係の方につきましては、腕章の着用をお願いいたします。

※当館では、新型コロナウイルス感染症予防のため対策を行っています。ご来館の際には、感染予防および拡散防止にご協力をお願いいたします。

詳しくは当館ホームページをご覧ください。<https://tad-toyama.jp/news/11075>

お問い合わせ 富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20
tel: 076-431-2711 fax: 076-431-2712
メール: abijutsukan@pref.toyama.lg.jp
担当: 広報に関して: 川浦（広報）
展覧会に関して: 遠藤、麻生（普及課）湯佐（学芸課）

MAKE
TOYAMA
STYLE
BEYOND CORONA, WITH US



2. クロストーク「TADのベスト版 コレクション+ —あなたならどう見る?—」

本展のゲストキュレーター4名の方に、それぞれのこだわりが詰まった展覧会のメイキングのお話を中心に、本展の魅力、アートの見方についてお話しいただきます。

日時 令和2年9月19日（土）14:00～（約60分）／開場 13:30
講師 開発好明氏、とに～氏、林道郎氏、山内マリコ氏
（本展ゲストキュレーター）
会場 富山県美術館 3階ホール
定員 30名（要事前申し込み・聴講無料）※本展チケット提示要
申込 9月10日（木） 9:30～電話にて先着順
【TEL 076-431-2711 9:30～18:00 休館日をのぞく】



開発好明氏（アーティスト）



とに～氏（アートテラー）

©Shingo Kanagawa



林道郎氏（美術批評家）



山内マリコ氏（作家）

3. 開発好明氏公開制作「ロイからのバトン」

本展ゲストキュレーターの開発氏が、ロイ・リキテンスタイン作版画集《雄牛のプロフィール・シリーズ》を元に、その続きを描く公開制作を行います。

日時 令和2年9月19日（土） 10:00～18:00（予定）
※14:00～15:00頃はクロストークのため休止します。
また、上記時間内でも休憩等のため不在にすることがあります。

会場 富山県美術館 2階 展示室2

お問い合わせ 富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20
tel: 076-431-2711 fax: 076-431-2712
メール: abijutsukan@pref.toyama.lg.jp
担当: 広報に関して: 川浦（広報）
展覧会に関して: 遠藤、麻生（普及課）湯佐（学芸課）

MAKE
TOYAMA
STYLE
BEYOND CORONA, WITH US



富山県美術館
アート&デザイン

【内容】

当館蔵のロイ・リキテンスタイン《雄牛のプロフィール・シリーズ》（6点組）は、IからVIへと改変していく過程で、横向きの雄牛が解体され、最後には完全な抽象作品に変わっていく作品です。この作品は、パブロ・ピカソの《雄牛》（11点組）が元になっています。牛の形を単純化していくピカソ、リキテンスタインの作品に習い、開発氏もまた、牛の姿の単純化の過程を、公開制作という形で作品化していきます。

リキテンスタイン作品を前に、その先の展開を想像して絵画作品を制作します。

【開発氏コメント】

パブロ・ピカソは牛の姿を何度も描きながら、版画の連作《雄牛》（1945-46年制作）で、徐々に削ぎ落した形を描きました。ロイは、きっとピカソからバトンを渡されたのだと思います。彼もまた牛を新しく解釈して版画の連作を作りました。そしてまた、ロイからバトンを受けた開発が新しい連作を作ります。

※都合により、日時・内容等が変更になる場合がございます。また、中止となる場合がございますので、予めご了承ください。最新情報は富山県美術館ホームページ、SNSにてお知らせいたします。

お問い合わせ 富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20
tel: 076-431-2711 fax: 076-431-2712
メール: abijutsukan@pref.toyama.lg.jp
担当: 広報に関して: 川浦（広報）
展覧会に関して: 遠藤、麻生（普及課） 湯佐（学芸課）

MAKE
TOYAMA
STYLE
BEYOND CORONA, WITH US

